

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		隅田川花火大会				所管	文化産業観光部 観光課		
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度			
	長期総合計画体系	[基本目標]							
		[小 柱]							
		[施 策]							
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	隅田川花火大会事業費台東区補助金交付要綱					
	事業対象	実行委員会及び都・区民を含む観光客							
	事業目的	伝統の両国川開き花火を継承する行事として、隅田川花火大会を開催することによって、都・区民に潤いと憩いの場を提供する。							
	事業内容	都・5区(台東区・墨田区・中央区・江東区・荒川区)合同の実行委員会により開催する。 打上玉数:約20,000発 実施会場:第一会場 桜橋下流～言問橋上流 第二会場 駒形橋下流～厩橋上流 ※第一会場では、両国花火ゆかりの花火業者等による花火コンクールを実施する							
委託の有無	なし	委託内容							
補助金の有無	都								
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度		
	活動指標	花火の打ち上げ数	発	20,000	20,217	20,120	5,983		
		ポスター作成枚数	枚	4,000	6,500	3,680	3,700		
	成果指標	観客動員数	人	950,000	901,000	954,000	788,000		
	決算額	(単位:千円)			27,366	27,331	27,265		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			5,406	5,836	6,391		
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			360	327	266		
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			27,000	27,000	27,000		
		総経費			32,766	33,163	33,657		
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			2	0	0		
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	2	1				
一般財源(区負担額)			32,770	33,161	33,656				
前年度から改善した事項									
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	隅田川花火大会は、都市型花火大会として、警備体制や、打上玉数、趣向などにおいても日本を代表する花火大会であり、毎年全国から90万人以上の観客が集まり、夏の風物詩として定着している。						
	効率性	3	花火大会実行委員会では、都及び5区からの助成金と民間企業の協賛金で花火大会を実施していたが、近年は財源不足のため、市民協賛席を募り、現状の事業規模を維持している。						
	手段の適切性	4	隅田川花火大会は関係する区民を中心に、実行委員会形式で組織されており、大会当日は多くの区民が自主警備などにあたるなど、様々な方の協力で運営がされている。						
	目的達成度	3	平成25年度開催時は、天候の急変により途中で中止となり観客動員数は減ったが、例年90万人を超える観客動員があり、区内広域での観光振興と経済効果は非常に高い。						
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大改善 維持 縮小 廃止・終了		
花火大会会場の地理的問題や、警備体制などの運営に対する人的要件から判断して、現在の大会規模の維持が妥当である。						維持			